

HO D51

メイクアップパーツセット 中央本線タイプ

7-105A ¥7,150

コンセプト

「(HO)D51 標準量産形」に追加装備して、地域・線区ごとの特徴を再現することができる「(HO) D51 メイクアップパーツセット」シリーズ。「中央本線タイプ」では、中津川機関区や木曽福島機関区などで見られたD51のイメージを再現してお楽しみいただけるよう、「長野式集煙装置」をはじめとする様々なパーツやナンバープレートを取録しました。

KATOでは中でも「209号機」「238号機」「753号機」「893号機」の4機の雄姿を参考に取録部品を設定。別売の「(HO) D51 グレードアップパーツセット」とも組み合わせ、取り付ける部品やその位置を選択することで各機をイメージを再現いただけます。ナンバープレート以外の部品は2台分入っていますので、仕様の異なる2台を製作して違いを楽しむのもおすすめです。

選定された号機の略歴と特徴

209号機

浜松工場で新製され、浜松区→多治見区→稲沢第一区→中津川区と生涯を中京圏で過ごした一台。長野式集煙装置を装備し、標準的な中央本線仕様といえる。現在も中京圏内である伊那公園に保存されている。

238号機

長らく北関東・東北エリアで活躍し、磐越西線のSL最終運用の貨物列車を牽引したとされる。前照灯はLP405形とされ、副灯も装備する。その後中津川へ転属してから廃車までは半年ほどであったが、その短期間ながら長野式集煙装置を取り付けられた特徴ある一台。現在は中央本線沿線の木祖村市民センターに保存されている。

753号機

岡山区から福井区・富山区を経て長野へやってきた一台。その頃に長野式集煙装置が取り付けられ、晩年山口線管理所・長門区へ転属してからも長野式集煙装置を継続して使用していた。中央本線仕様らしい装備ながら中国地方で活躍の様子をお楽しみいただけるナンバー。

893号機

新製配置は弘前で、のちに米原区・稲沢第一区を経て中津川区所属となる。稲沢第一区から含め10年以上の比較的長期間を名古屋近郊で過ごしたため、東北らしい装備などは残されておらず、標準的な中央本線仕様と言って差し支えない一台として取録。

1-203 (HO)D51標準量産形 ¥49,500

7-104 (HO)D51グレードアップパーツセット ¥4,950

JR東日本商品化許諾済 JR東海承認済 製品化協力：伊那公園



●長野式集煙装置

長野工場で設計・製作された集煙装置。集煙装置前端部が開口されており、排気ガス（煙）の後方への流速を早める工夫がなされているのが特徴。上部の開閉蓋は手動で、長いロッドが機関助手側へ延びており、助手が手動で蓋の開閉を行っていました。製品は開閉機構のテコまでは再現されていますので、キャブまでの長いロッドは各自工夫して追加加工していただくより実感的になります。

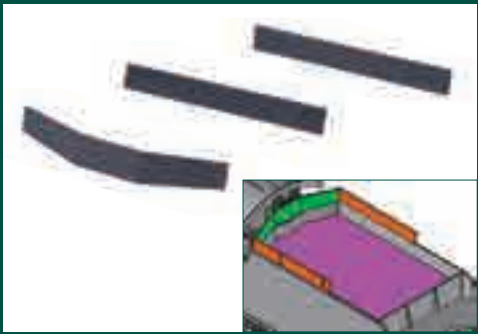
209	○	238	○	753	○	893	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●キャブ換気装置

長大トンネル内における運転室内の新鮮な空気確保を目的に装備されたもの。煙の回り込みが少ない線路付近まで延長された吸気管の先からエアフィルターを介して新鮮な空気を取り入れて運転室内に送る装置。なお、中央本線のD51の特徴だったキャブ換気装置は製品設定の時期には新線の開通により使用しなくなり撤去されています。

209	×	238	×	753	×	893	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●増炭板

勾配区間における多大な石炭消費量に対応するため、テNDER上部の囲いをさらに上部へ延長し、より多くの石炭を搭載するための部品。

209	○	238	○	753	○	893	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●LP405シールドビーム前照灯・テンダーライト

トンネル内や降雪時の視界確保のため、白熱灯に対して照射量、配光特性に優れたシールドビームに換装された機体もありました。製品は白熱灯をケース、レンズともに外して付け換えます。また製品のライトレンズを加工することで前照灯は点灯させることができます。

209	×	238	○	753	×	893	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●炭庫底板

中央西線所属機の石炭積載方法は、いわゆる「ふたコブラくだ」と言われた積載の山が前後に二つある独特の積載方法が取られていました。この底板に石炭（スモール（HO））（24-574）を盛り付け、バラスト糊（24-391）で固定することでこの積載方法を再現することができます。

ナンバー、製造銘板、区名札の組み合わせ例

209	浜松	稲沢第一	中津川
238	苗穂	会津若松	中津川
753	川崎	長野	長門
893	日立	稲沢第一	中津川

●ナンバープレート レタリングシート

ナンバーには引退後保存されている車両を含んでおります。保存車は現役当時に比べて一部の装備を外されたり装飾が施されたりしている場合もありますので、保存車として再現するか、現役だとしてもどの時代で再現するか、時代設定の検討も含めてお楽しみいただきたいと思います。



今回KATOが提供する「(HO) D51 メイクアップパーツセット (中央本線タイプ)」は、主に中央本線で活躍していたD51の主な特徴をHOゲージで楽しんでいただくためのセットですが、製品では完全再現していない部分もございます。また、D51は全国で量産された機関車でしたので、各地を渡り歩いた車両もあり、1両1両の個性を細かく挙げるとキリがありません。さらにこだわる場合にはお客様の創意工夫にてぜひ実現してみてください。老舗の鉄道模型店では加工のノウハウを教えてくれるかもしれませんので、ぜひ足を運んでみてください。

実車の写真や保存車両を参考に、あなただけのD51製作にチャレンジしてみませんか。幸いにもD51は全国に保存車がありますので、実際に現地を訪れて取材するのも楽しいでしょう。また、「Rail-Nav」では当時のD51の写真もたくさん紹介されています。そして、加工して作り上げたあなただけの(HO) D51を、ぜひ「Rail-Nav」でもご紹介ください。



Rail-Nav